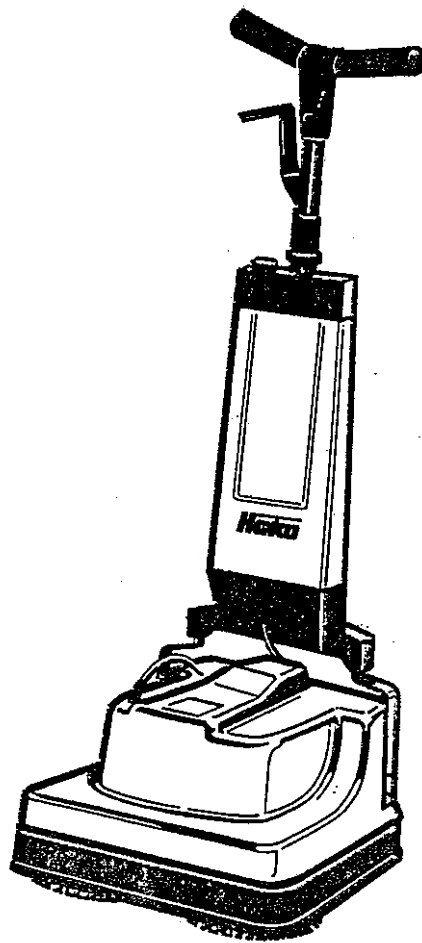


ターボラバ 2000

取扱説明書

この度はターボラバ 2000 をお買い上げくださいます。誠にありがとうございます。
機械を正しくお使い頂くために、この取扱説明書を必ずお読み下さい。



株式会社八潮 シーメル事業部

〒362-0023 埼玉県上尾市原市中 3-7-2

TEL 048-720-7777

FAX 048-720-2004

最初に次の備品が梱包されていますのでお確かめ下さい。

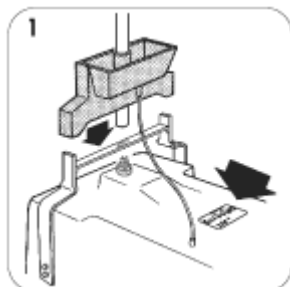
- 本体（標準ブラシ2個、スクイージー 1個付き）
- 洗剤タンク 1個
- 汚水回収タンク 1個
- 上部ハンドル 1本
- 下部ハンドル 1本

組み立て方

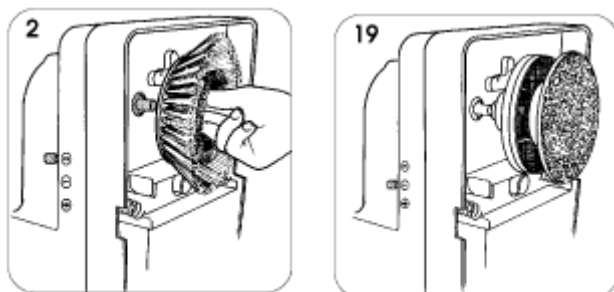
- 1 上部ハンドルをタンク上部カバーに差込み、下部ハンドルをタンク上部カバー及びタンク下部カバーに差し込みつないで下さい。

本体のハンドルアームにタンク下部カバーをネジ固定して下さい。

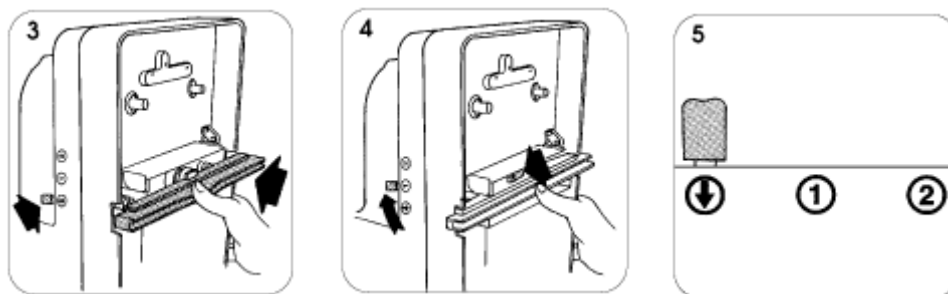
本体の上から出ている洗剤チューブをタンク下部カバーの底に接続して下さい。



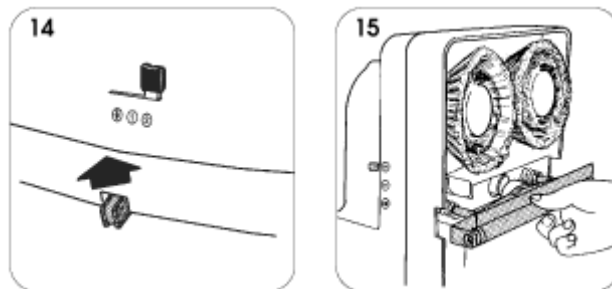
- 2 ブラシ（又はパッド台）を本体の底に取り付けて下さい。



- 3 スクイージー調整レバーの位置を「↓」にしてスクイージーを本体の底に押し込んでロックし、スクイージー調整レバーの位置を「1」の位置して下さい。



スクイージー調整レバー「1」は最大吸水、「2」が最小吸水です。



4 汚水回収タンクを本体後部から差込みフックを掛けて下さい。

5 洗剤タンクの取り付けは、下記床面洗浄作業の準備を参照して下さい。

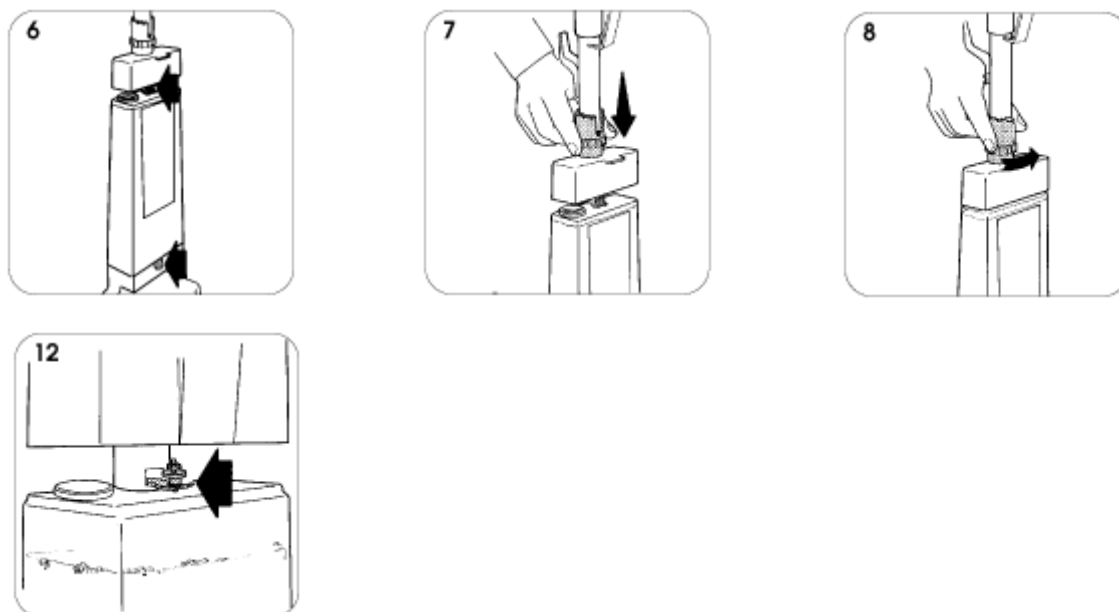
床面洗浄作業の準備

洗剤タンクに洗浄液(汚れに応じて洗剤を希釈率した液)を3分の2ほど入れて下さい。

(タンク満杯まで入れないで下さい。)

洗剤タンクをタンク下部カバーに乗せて、後ろ(ハンドル側)に引き起こし、下図 12のようにリフトフォークにバルブカラーを引っ掛けて下さい。

これで使用できる状態になりました。

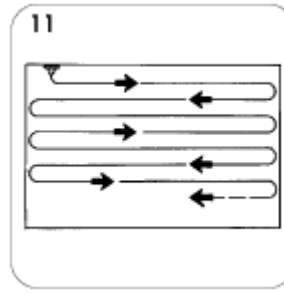


右下のペダルを足で踏み込んで、ハンドルを少し下に押し込んでから自分の方向に倒すとスイッチが入ります。

するとモーターが作動し、ブラシ回転及び汚水回収を行います。

ハンドルを元に位置を戻す(立てる)とスイッチが切れます。

下図 11 のように前進で清掃を行ってください。



床面洗淨及び汚水回収作業（日常洗淨）

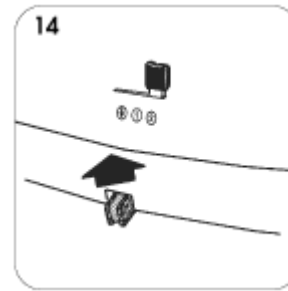
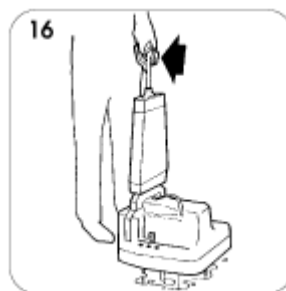
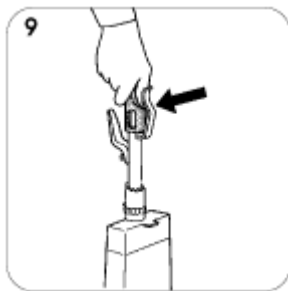
まず洗淨作業に入る前に床の粗ゴミを取り除いて下さい。

ブラシ（又はバッド台とパッド）、スクイージー、汚水回収タンクが正しく装着されているか確認して下さい。

スクイージー調整レバーの位置が「1」の位置になっているか確認して下さい。

洗剤コントロールレバーを握りながら前進して、洗淨と汚水回収作業を行います。

汚れがひどい場合は、スクイージー調整レバーの位置が「2」の位置で先ず予備洗淨し次に「1」の位置にして通常に汚水を回収しながら洗淨して下さい。

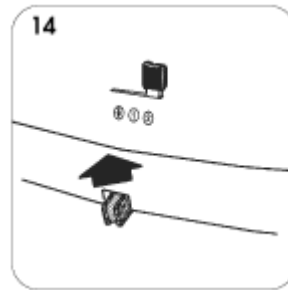
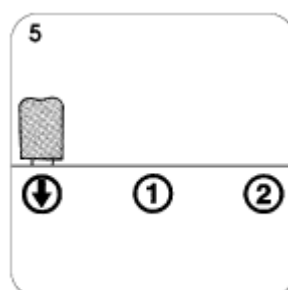


スクイージーの調整

本体の右側に黒いレバーが付いています。このレバーによりスクイージーの床面への当たり具合を調整します。

「↓」スクイージーの取付け取外し時の位置

スクイージー調整レバー「1」は最大吸水、「2」が最小吸水です。



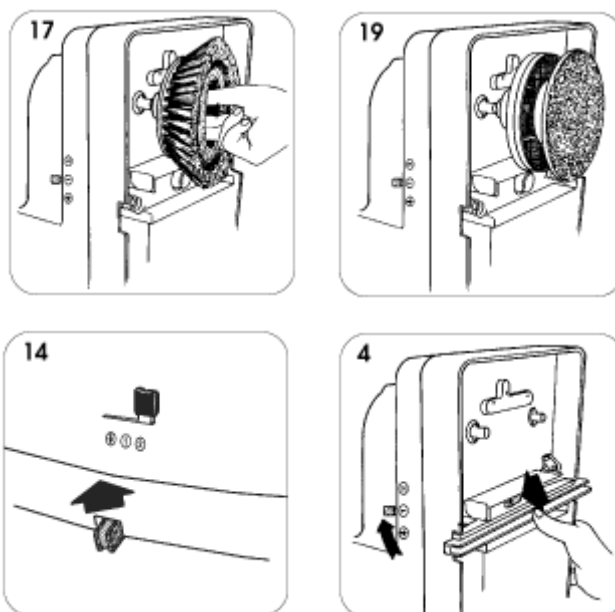
床面強洗浄及び剥離作業（洗浄・剥離作業の場合）

この作業は汚れがひどく一回の洗浄では落ちない場合や、剥離するときに行います。

ブラシ（又はパッド台・パッド）を取付けて下さい。

まずスクイージー調整レバーの位置が「2」の位置して洗剤コントロールレバーを握りながら前進し、汚れが落ちるまで繰り返し洗浄（剥離）して下さい。

汚れが落ちたら、スクイージー調整レバーの位置が「1」の位置にし、洗剤タンクにきれいな水を入れてすすぎ洗いをして下さい。



床面のつやだし作業（オプションのフェルトディスク装備）

先ず洗剤タンクは空にしてターボラバ 2000 の水分を完全にふき取り、乾燥させて下さい。

汚水回収タンクとスクイージーを外して下さい。

ブラシを外し、オプションのフェルトディスクに交換して下さい。

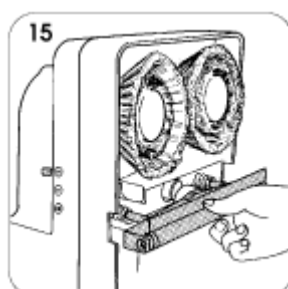
あとは通常通り作業を行います。

カーペットクリーニング作業（オプションのカーペットブラシ及びガルパー装備）

スクイージーを外しオプションのガルパーを取付けます。

ブラシを外しオプションのカーペット用ブラシを取付けます。

無発泡性カーペット用洗剤を使用して、あとは床面の洗浄と同じ要領で作業して下さい。



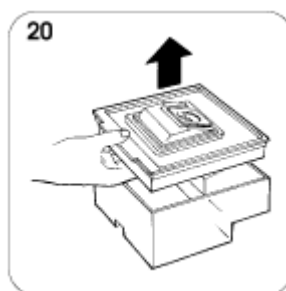
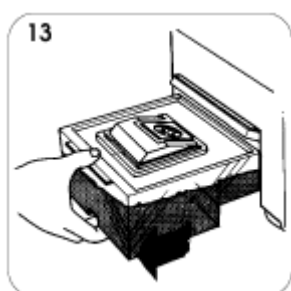
カーペットの汚れがひどい場合は、床の強洗浄・剥離作業と同様にまずは汚水タンクとガルパーを外して洗浄だけを行い、汚れが落ちたあと汚水タンクとガルパーを取付けて洗剤を回収して下さい。

洗浄後は、風通しを良くしてカーペットを十分に乾燥させて下さい。

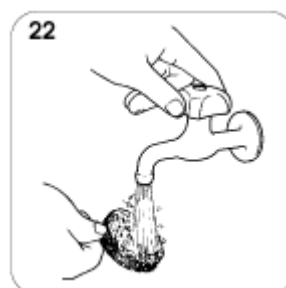
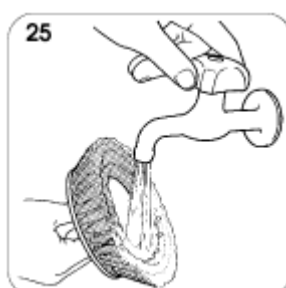
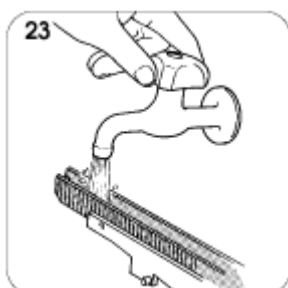
注意：ガルパーはローラーにカーペットの毛足を挟み込んで汚水を絞り取りますので、タイルカーペットでは使用できません。

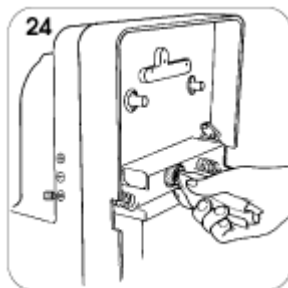
ターボラバを良い状態で末永くご使用頂くために次の事項をお守り下さい。

- 汚水の回収状態は外から確認できますので、なるべく早めに汚水を捨ててオーバーフローさせないで下さい。汚水回収タンクの上蓋を外してタンク内を洗い、フィルターも取り外して洗って下さい。

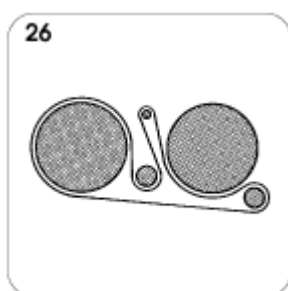


- 作業終了後は、スクイージー、ブラシ（パッド台・パッド）及び洗剤タンク、汚水回収タンク及びフィルターを取外して、きれいに洗って乾かして下さい。機械の汚れや水分をぞうきん等できれいに拭き取ってください。本体底のスクイージーの接続部分のゴミ等を取り除ききれいに拭いて下さい。作業したまま放置したり、洗ったあと乾かさずに装備品を取付けると本体内部やモーターが錆びて寿命を早めます。





- 洗剤タンクや汚水回収タンクの栓や汚水回収タンクのフィッターを紛失したまま使用しないで下さい。
万一紛失した場合は、部品としてご購入可能です。
- ターボラバ 2000 は、落下や衝突等の衝撃を与えないで下さい。
- スクイージーを取付けている時は、前進のみで作業して下さい。
- カーペットの洗浄には、必ずカーペット用ブラシを使用して下さい。
また、床洗浄にカーペット用ブラシを使用しないで下さい。
- 時々、ブラシの回転軸にグリースを塗布して下さい。



ブラシ駆動ベルトの交換時は、左図のようにベルトを掛けて下さい。

ターボラバ 2000 の装備品や部品の購入及び故障した場合は、株式会社八潮までご連絡下さい。

ターボラバ 2000 の主な仕様

| | | |
|---------|---|--------------------------------|
| 電源 | : | 100V |
| 使用動力 | : | 760W |
| コード長さ | : | 8m |
| ブラシ回転数 | : | 700rpm |
| スクイージー幅 | : | 33cm |
| 洗剤タンク容量 | : | 2.5 リットル |
| 汚水タンク容量 | : | 2.5 リットル |
| 寸法 | : | 37×41×23cm (ハンドルの先端まで : 110cm) |
| 重量 | : | 14 kg |
| 標準装備品 | : | 中洗浄用床ブラシ 2 個、スクイージー1 個 |

オプション品 (別売り品)

| | |
|-------------------------------------------------|---|
| フェルトディスク 2 個必要 (乾式つや出し用) | 1 |
| パッドいずれか 2 枚必要 (黒 : 剥離、緑 : 洗浄、黄 : 軽洗浄) | 2 |
| パッド台 2 個必要 (上記のパッド使用時の取付け台) | 3 |
| ナイロンブラシ 2 個必要 (軽洗浄用床ブラシ) | 4 |
| ポリエステルブラシ 2 個必要 (強洗浄用床ブラシ) | 4 |
| カーペット用ブラシ 2 個必要 | 5 |
| ガルパー (カーペット用吸水口) | 6 |